

なでしこ新聞

NADESHIKO NEWS PAPER

医療法人 起生会
表参道 吉田病院
介護老人保健施設 なでしこ
熊本県熊本市中央区
北千反畑町2-5
<http://www.kiseikai.or.jp/>

Attention News



介護老人保健施設なでしこ 施設長 中熊 秀喜

本年4月に介護老人保健施設「なでしこ」に入職し半年が過ぎました。まだ不慣れですが、職場に早く溶け込めるよう短く自己紹介をいたします。

医師免許取得後、早くも45年が過ぎました。その間、熊本、東京、米国、和歌山、福岡、鹿児島等にて、内科診療および研究に携わりました。主に血液学を学びましたが、腫瘍や循環器病にも興味がありました。現在、表参道吉田病院におられる安藤正幸先生や田中不二穂先生には熊本大学病院時代からお世話になっており懐かしい先生方です。

さて、老健業務は初めての経験ですが、日本老年医学会と全国

老人保健施設協会の共催する老人保健施設管理医師総合診療研修会などを利用しつつ、老健職場の理解を深めているところです。今のところ、医療、介護、看護、リハビリ、栄養科、薬局、事務等の方々の協力を得て順調に研鑽の日々です。

現在の老健利用者は日本の社会を長く支えてきた人生の先輩方であり、接していると生き方を含めていろいろ学ぶことが多いと実感しています。

ご承知の通り、医療界を取り巻く環境も年々厳しくなり、現状維持では生き残れないと指摘されており、ともあれ、それなりの診療経験を活かし、地域の方々の信頼が厚い起生会の一員として、適切な職場仲間助けられながら、自然体で愚直に勤めて参りたいと思います。皆様のご協力をお願い致します。



なでしこの行事



みんなで体操!

花火鑑賞会



バル口君が先生

鬼は外~!
福は内~!



おやつ作り
頑張ります!



表参道吉田病院の理念

思いやりの心と
良質で安全な医療と職場を提供し
選ばれる病院をめざします。

基本方針

- 1 患者さまの人格と権利を尊重し、患者さま中心の医療を提供します。
- 2 職員はこころと技術の研鑽をつみ、良質で安全、安心な医療の提供に努めます。
- 3 地域において、高齢者に質の高い医療とケアを展開し、他の医療機関、介護福祉施設との連携を図ります。
- 4 予防医学から治療まで包括的な医療を提供します。
- 5 健全な病院運営をめざします。

表参道 吉田病院

Yoshida hospital
NEWS

教えて、ドクター!

vol.76



医療法人起生会
表参道吉田病院 院長
吉田 元樹
よしだ もとき

【略歴】

碩台小学校、白川中学校、熊本高校、福岡大学医学部卒、熊本大学病院第一内科、熊本市医師会病院、熊本市市民病院、上天草総合病院、済生会熊本病院、熊本労災病院、国立がん研究センター東病院、国立がん研究センター中央病院、熊本地域医療センター医師会病院消化器内科医長、大阪医科大学附属病院化学療法センター副センター長を経て、2014年表参道吉田病院副院長、2018年同院長、2021年8月～同理事長 兼 院長

【専門分野】

消化管腫瘍学、消化器内視鏡

【学位】

「切除不能・進行再発大腸がんにおける、耐用性の低い症例に対する一次化学療法としてのフッ化ピリミジン系薬剤と抗VEGF抗体療法」のテーマにて医学博士取得

【専門医等】

日本内科学会認定内科医
日本消化器内視鏡学会専門医&指導医
日本消化管学会胃腸科専門医
崇城大学薬学部臨床教授



あなたが求めるものは

「あなたが求めるものは何ですか?」の問いに、多くの方は「健康です」と答えるのではないのでしょうか?

何ですか?

ない。

し、同じものが共通のものではない時代になっており、趣味、嗜好や行動だけでなく、家族構成や生き方の多様化は時代とともに幅広くなる一方に感じます。その多様化の波は、「健康」にも表れており、個人により「健康」は、異なり、WHOが定義する「健康」から、様々なレベルの健康が存在すると考えられます。

健康と疾病の関係から健康レベルを考えてみると、
①検査結果や症状に全く異常が認められない状態。
②検査結果に軽微な異常を認めるが、日常生活には全く支障がない。
③軽度の異常を認めるが、生活習慣の見直しや一時的な薬による治療で正常化し、服薬を中止しても再度の異常を認めない。
④軽度の異常を認め、定期的な薬による治療で疾病による症状は

1947年に採択されたWHO憲章では、「健康」を次のように定義しています。
「健康とは、病気でなく、弱っていないことではなく、肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態にあることをいいます。(日本WHO協会訳)」
この健康の定義は、いまも世界中でひろく使われています。
この文章に記載されている「健康」は、全ての年代の人が全て手に入れることができる「健康」のレベルではないと思われる。20歳代と80歳代の肉体や精神と社会の中での存在とはあまりにも異なっています。また、多様化する社会においては、同じ年代であっても思考の多様化が存在

⑤疾病により日常生活に軽度の影響を及ぼしているが、社会生活への影響はほとんどない。
⑥日常生活に軽度の影響を及ぼしているが、年齢相応の社会生活が可能である。
⑦通院治療等で日常生活や社会生活に中等度の支障がある。
⑧入院治療などで、日常生活や社会生活に大きな影響を及ぼしている。
⑨直ちに生命の危険が起りうる事が容易に想定できる。

上記のうち、WHOや医師から見た間違いのない「健康」は1のみと考えられますが、80歳代では6でも「健康」と考えてもいいかもしれません。日常生活に軽度の影響を及ぼしている原因は、病気ではなく、加齢が原因かもしれないからです。

一方、40歳代で4は「健康」ではないと思われれます。平均余命から考えて重大な合併症が起こる可能性が高いと思われれます。このように、個人レベルでは大きな差異が生じ、お互いに確認の上、健康について議論しないと話がかみ合わない場合があります。

「健康」を達成するための目安として、2000年に厚生省が提唱した健康日本21(2018年〜二次に移行)があり、様々な事柄についての指標の目安が提示してあります。

適正体重については、身長と体重から計算されるBMI(Body Mass Index)：体重(kg)÷身長(m)²が記載されており、日本人では22が標準体重とされ、25以上は肥満と定義されています。2018年データでは20〜60歳代男性では35.1%、40〜60歳代女性では22.5%も肥満と考えられています。

肥満は、高血圧、脂質異常症、高尿酸血症、糖尿病(今後「ダイアベティス」に名称変更)などの生活習慣病や睡眠時無呼吸症候群の原因と考えられており、改善が必要で、その改善のために、食塩や脂肪摂取量の減少、野菜と果物の

摂取量の増加、日常生活における歩数の増加、運動習慣の増加などが掲げられていますが、日頃から日常生活の中で、健康の維持・増進のために意識的に体を動かすなどの運動をしている人は、約半数しかおらず、1回30分以上の運動を、週2回以上実施し、1年以上持続している人は64歳以下では男性23.5%、女性16.9%しかいないようです。

成人の喫煙率は16.7%と徐々に減少傾向のようですが、1日平均純アルコール約60グラムを超えて摂取する人を多量に飲酒する人と考えられています。男性40g以上、女性20g以上のアルコール摂取は生活習慣病のリスクを高めると考えられており、男性14.9%、女性9.1%が占めています。(感覚的にはもっといそつですが・・・)

高血圧、糖尿病、脂質異常症、高尿酸血症などの生活習慣病は、一時的に正常範囲を逸脱しても、食塩や脂肪摂取量の減少、野菜と果物の摂取量の増加、日常生活における歩数の増加、運動習慣の増加が効果的であり、生活習慣の見直しにより、改善が見込まれます。速やかに生活習慣を改善する事が望ましいのですが、速やかな改善が困難な場合は内服薬を開始し、生活習慣の

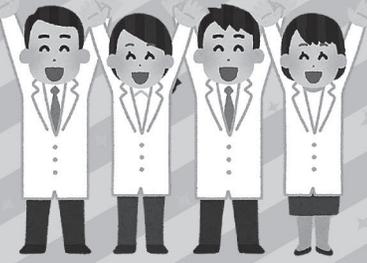
改善を待つのが望ましいです。(健康レベル4→3) 無治療で放置すると、動脈硬化は症状がまま進行し、脳卒中や心筋梗塞などの大きな合併症は前触れなく30-40歳代でも突然発症することがあります。血管年齢や頸部血管エコー検査で動脈硬化の程度を確認する事も必要かもしれません。

食事内容や運動などの生活習慣を変化させるには大きなパワーが必要かもしれませんが、10年後の自分の健康と家族の幸せを願って、コツコツ頑張り、あなたの「健康」を目指しましょう。



はじめまして!

新入職者紹介



梅田 貴代 (外来)

令和5年7月入職

7月より入職しました。内視鏡業務に従事して今年で15年目になります。内視鏡検査には不安を抱いて受けられる方が多くいます。関わる時間は限られていますが、不安軽減ができるような声かけや安心して検査が受けられる環境作りができるように心がけていきたいと考えています。スタッフの方々と協力しながら患者さんの安全と健康に貢献する内視鏡技師としての役割を果たしていきたいと思ひます。

高田 祐佳 (居宅介護支援事業所)

令和5年7月入職

ご利用者様、そのご家族の方々が安心して過ごせる環境を提供するために、全力で取り組みます。法人内での協力とチームワークを大切に、しっかりと連携を図りながら、成長とスキル向上に貢献したいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

猪口 早紀 (医事課受付)

令和5年8月入職

8月より受付に入職致しました猪口です。入職してあつと言う間に2ヶ月が経ち、毎日周りのスタッフの方々のサポートのおかげで楽しく仕事できています。ご迷惑かける事もあると思ひますが、毎日笑顔を大事に一つ一つ頑張っていきたいと思ひます。よろしくお願ひ致します。

吉岡 愛 (診療情報管理室)

令和5年8月入職

中途採用で入職致しました。まだまだ不慣れで、皆さんにご迷惑をおかけすることが多々あり大変申し訳ありませんが、診療情報管理士としての知識や技術を磨き、スキルの向上を目指して日々努力してまいります。表参道吉田病院の一員として、しっかりと頑張りますので、末永くよろしくお願ひいたします。

後藤 麻貴子 (療養・包括病棟)

令和5年9月入職

9月1日付、6階療養・包括病棟に入職いたしました、後藤 麻貴子です。前職場では、混合病棟の看護師として、貴重な経験を積ませていただきました。今までの経験と知識を活かしながら、1日も早く病院の雰囲気慣れ、患者様の身体と心に寄り添い、思いやりのある看護をさせていただきたいと思ひています。ご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひいたします。

高崎 みのり (診療補助室)

令和5年9月入職

以前は精神科病院の医事課に勤務しておりました。内科で働くことも医師事務をさせて頂くことも初めてで、わからないことばかりで大変不慣れですが日々勉強させていただいています。ご迷惑をお掛けしますがお役に立てるよう努めてまいりますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひいたします。

これからも職員一同ご利用者様を全力でサポートいたします!



これからもどうぞよろしくお願ひいたします!

外来担当医師予定表

受付時間

平日/午前...8:30~12:00(診療は9:00からとなります)
午後...13:00~17:00(診療は13:30からとなります)
土曜日/午前...8:30~12:00(診療は9:00からとなります)
休診日/日曜・祝祭日

※SAS...睡眠時無呼吸外来/田中・安藤・吉田仁

外来診察について

外来診察は全て予約制になっております。前日までのご予約をお願いします。尚、体調不良での来院の方は、状況に応じて対応致しますので、ご遠慮なくお声掛け下さい。

	時間	月	火	水	木	金	土
呼吸器内科 睡眠時無呼吸症候群 禁煙外来	午前	安藤	安藤 田中	安藤 田中		安藤	
	午後	田中			坂上 (第1・3週)	田中	
代謝内科	午前	吉田仁			吉田仁 橋本		吉田仁 岡川(第2週) 板井(第4週)
	午後			橋本			
消化器内科	午前	吉田元		山之内	吉田元	山之内	
	午後						
循環器内科	午前		吉田俊			吉田俊	吉田俊
	午後			吉田俊			
内科	午前						
	午後		小島		小島		

お問い合わせ先: TEL.096-343-6161

FAX.096-343-7626

●2022年4月1日より

なでしこ広場

「表参道 吉田病院」や「介護老人保健施設 なでしこ」の様々な情報をお届けします。

～職員のパペット自慢コーナー!～

川島 裕子 (なでしこガーデン上熊)



くうちゃん

なんとも可愛い
後ろ姿♡

我が家には10歳になるフレンチブルドッグの女の子がいます。名前は「くう」といいます。元繁殖犬で里親サイトでの出会いで、佐賀にお迎えに行きわが家へやってきました。うちに来て4年になり色々なものに慣れ、出来ることも多くなりましたが、人慣れは出来ず怖くてお散歩も嫌いな子です。でも家族のことは大好きで、毎日玄関で帰りを待っています。その姿を見ると「早く帰ってやらないと!」と思い、そそくさと帰る毎日です。最近の彼女のマイブームは鯉節。鯉節の袋を開けると足元にぴたりとスタンバイ。「カツオ下さい。」「早く下さい。」と言いたげな顔で見上げています。薄い鯉節…食べ応えは何もないと思うのですが大好きなようです。猫が好きなのだと思っていたので意外でした。毎日いろんな表情でやってきて私たちを癒してくれています。10歳になり顔周りは白くなってきましたが元気いっぱいです。一緒にゆっくりと歳をとり、これからも楽しく過ごそうね!

杉野 志保里 (介護医療院)



エルムちゃん

鈴(りん)ちゃん

我が家には熊本市動物愛護センターから譲渡犬として8年前に迎え入れたビーグル(15歳)と2年前に来たゴールデンレトリバー(5歳)がいます。ビーグルは来た時はまだきれいなトライカラーだったのですが歳を重ね今や顔は真っ白。耳も遠くなり呼んでも知らん顔だけど、猟犬の本能で食べ物にはとても反応がよく定番の位置は台所。ゴールデンレトリバーはまだ若く、来た時は暴れん坊でかなりの元気良さ。今では散歩ですれ違うわんこさんよりその飼い主さんにナデナデして欲しいアピールをしたり、家でもべったり引っ付くほどの甘えん坊。それぞれ個性がはっきりしているけど、家族の一員としての存在感はバツグン。いつかやって来る虹の橋を渡るその時まで「一緒にいるよ!」って、毎日話かけています。

村上 愛 (なでしこリハビリテーション科)



ほたて君

我が家のアイドル、バセットハウンドのほたてを紹介!とここで、みなさんはバセットハウンドという犬種をご存知でしょうか?お出かけやお散歩に連れていくと「珍し犬ね」「初めて見た」など、周囲の視線を独り占めにできます(笑)。では、ここからは一問一答形式でほたてさんにインタビューをしてみたいと思います!

- 「ほたて」の名前の由来は? ぼくの頭の上にはほたての貝柱のような模様がありまして、海産物が好きな村上家の人達が名付けてくれました。
- チャームポイントは何か? 長く垂れた耳と短くてどっしりした足です! 耳掃除は日課で、毎日きれいにお手入れをしてもらっています。
- 好きな場所はどこですか? 動物病院です。ワンちゃんがいっぱいいることも嬉しいですが、それ以上にぼくをヨシヨシしてくれる人たちがたくさんいて、いつもテンションマックスです! 注射は、いつされたのかいつも分からないうちに終わっています(笑)
- 好きな食べ物は何ですか? 最近は蒸し野菜にはまっていて、特にキャベツがおいしいですね! からいもも大好き~!

以上、ほたてさんへのインタビューでした!ほたてさんを見かけた時には仲良くしてもらえると嬉しいです!

今回は職員たちの自慢のパペットをご紹介させていただきました。皆さんの自慢のパペットや趣味のお話をぜひ聞かせてください!

起生会スタッフブログの
ご紹介
随時更新中!

平山温泉に行きました
こんにちは。放射線科の今野です。先日、父の82歳の誕生日だったので、平山温泉の中でお気に入りの【車の舞台】に行ってきました。...

採用情報はこちら

吉田病院公式サイト

介護保険で何が利用できるの？

住宅改修

居宅介護支援事業所
高田 祐佳



今回は『住宅改修』について説明します。

住宅改修

要介護者等が住み慣れた家で生活するために、住宅を改修することは本人が持っている能力を生かした日常生活の自立支援、事故の防止や介護者の負担軽減に有効な方法です。

介護保険では、一定の範囲内で住宅改修に対しての保険給付を行います。このサービスは、在宅の要介護者等が実際に居住する住宅の改修について、同一住宅同一対象者で20万円が支給限度基準額とされています。

なお、この制度を利用される場合は事前申請が必要となっています。事前申請のない住宅改修については支給の対象とならない場合がありますので、住宅改修をお考えの場合は事前にケアマネジャーにご相談ください。

住宅改修の具体的な例として

● 段差解消

敷居を高くする工事、スロープを設置する工事、浴室のかさ上げ等が想定されるものです。



● 引き戸等への扉の取替え

トイレ、浴室等の開き戸を引き戸、折戸、アコーディオンカーテン、等に取り替えるといった扉全体の取替えのほか、扉の撤去、ドアノブの変更、戸車の設置等も含まれます。



● 洋式便器等への便器の取替え

和式便器を洋式便器に取り替える場合が一般的に想定されます。



このほか、

手すりの取付け

滑りの防止及び移動の円滑化等のための床又は通路面の材料の変更

があります。

自己負担について

代理受領委任払いの場合

利用者は、改修費の1割の金額のみを施工業者に支払い、残りの9割は施工業者に対して支給されます。受領委任払いを利用できる施工業者は、あらかじめ市町村に登録した施工業者の中から選択することになります(登録をしていない業者は利用することができません)。

償還払いの場合

利用者は、いったん改修費の全額を施工業者に支払い、市町村に申請することにより、費用の9割が支給されます。
※負担割合(1割～3割)によって自己負担額は変わります。

介護保険の事でご不明な点やお困りの際は、
居宅介護支援事業所 なでしこまでご連絡、ご相談ください。

tel 096-343-7458

お気軽に
ご相談ください!

vol.30

部署紹介

各部署で活躍するスタッフや日々の業務をご紹介します!

保育施設 ば・ぶー

施設内保育施設ば・ぶーでは、現在 保育士2名で、表参道吉田病院となでしこの職員のお子様を6名お預かりしています。

今回は、当保育施設ば・ぶー(以下、ば・ぶー)と、保育園との違いをお伝えしようと思います。

小規模保育園や認可子ども園などは、定員人数が18名～大きな園では数百名という所もありますが、ば・ぶーでは定員人数は、8名です。とても小さな託児所です。

保育園のような広い園庭も、運動会や発表会のような大きな行事もありますが、ささやかな季節の行事を楽しみ、毎日違った場所へ散歩に出かけ、季節の草花・動物や地域の方とのふれあいを通じ、様々なことに興味を持つきっかけになればと思っています。

少人数での保育のため子ども一人ひとりに目が向けられ、個別の発達を捉え、保護者の方とも密に共有するようにしています。

ば・ぶーの利用対象年齢は、『生後3か月～4歳の誕生日の前日まで』



となっているため、成長に伴い新たに保育園や幼稚園を探すこととなりますが、保護者の方からは、「新しい園にも、元気に通っています。」という声を聞くことができます。というのも、ば・ぶーでは2人目・3人目と兄弟や姉妹での利用も多いのです。

育休中の方が、予定どおり仕事復帰や職場復帰するための選択肢のひとつとして、ば・ぶーの利用を考え、また安心してお子様を預け、依然と変わらず働けるようサポートできればと思います。

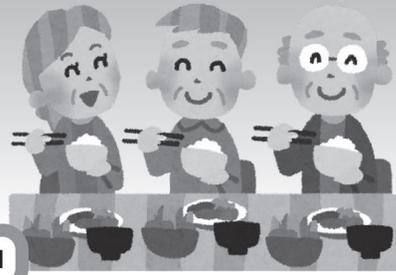
(保育士・佐方 真生)

介護の知恵袋

介護老人保健施設
なでしこ

NADESHIKO
NEWS

高齢者の フレイル予防



～食生活で注意すること～

「フレイル」とは、加齢に伴って様々な機能の低下が進み、それによって健康障害を起こし易くなっている状態の事を言います。運動や認知機能が衰えると、心身が衰え疲れ易くなり、介護が必要な状態に陥るリスクも高まり、家に閉じこもりがちになる事も少なくありません。フレイルを進行させない為には、栄養状態に気を付けることが重要です。そこで今回は、フレイル予防の為の食生活での注意点を紹介いたします。

まずは生活スタイルを見直す

1 他人と接触し会話する

会話が脳を活性化させ表情も生き生きとしてくる。

2 有酸素運動をする

ウォーキング・水泳・自転車など、無理なく続ける。

3 食生活を改善する

生活習慣病予防とほぼ同じ考え方で、バランスよく食べる。

高齢者が積極的に摂りたい栄養素は？

1 たんぱく質

高齢者が特に摂るべき重要な栄養素は「たんぱく質」です。たんぱく質は、人間が生きていく上で重要な栄養素で、筋肉や内臓など私達の身体のあらゆる組織がたんぱく質で出来ています。又、人間が活動する為のエネルギー源になっています。たんぱく質が豊富に含まれている食品には、魚・肉・卵・大豆製品・乳製品などがあります。

2 ビタミンD

ビタミンDも不足すると要介護のリスクに繋がる大事な栄養素です。ビタミンDは骨の発育に欠かせない栄養素であり、特に高齢者でビタミンDが不足した状態が長く続くと骨粗鬆症をきたし、骨折のリスクが高まります。又、筋力維持にも大きく関わっており、不足すると転倒のリスクも高まり、結果的に介護が必要な状態になりやすくなってしまいます。

ビタミンDは魚・肉・卵黄・乳製品・きのこ類などに多く含まれています。

食事の注意点

1 1日3食を心がける

食が細くなり1回に食べる量が減るので、1日3食の食事を摂らないと、1日に必要なエネルギーやたんぱく質が不足します。規則正しい食事は、生活リズムを整えることになり活動量が増えて食欲が増し、十分な食事を摂れるようになります。

2 孤食よりも共食

家族や友人と一緒に食事をする、コミュニケーションをとりながら食事ができ、「楽しく食べて食欲が高まる」「品数が増えて多様な食材を食べられる」ことに繋がり、低栄養になることを避けることができます。

バランス良く
食べる

マゴタチワ
ヤサシイ

マ → 豆・大豆製品 ゴ → 胡麻 タ → 卵 チ → チーズ・牛乳など ワ → わかめ・海藻類
ヤ → 野菜 サ → 魚類 シ → 椎茸・きのこ類 イ → 芋類

この「おまじない」を心に留めて多種類の食品を食べましょう。



最後に

適切な食事や運動にはフレイルを進行させないだけでなく、状態を改善し健康な身体を取り戻すことができるので、日頃から意識してお過ごし下さい。

入所トピックス

楽しい敬老会



今年もなでしこ入所では、9月に敬老会を開催しました。皆さん晴れ着に着替え、お化粧もされている方もいらっしゃいました。

式では職員の方で表彰状を用意し、日頃の感謝と敬老の気持ちを込めて、お一人お一人に手渡しさせていただきました。皆さん大変喜んでくださり、現在でも居室にて大切に保管してくださっています。

また利用者間でも自然と拍手が湧き、会話も弾み楽しい一時となりました。来年も是非一緒にお祝いさせていただきね!

皆さんが健康で長生きしてくださるのを職員一同願っております。



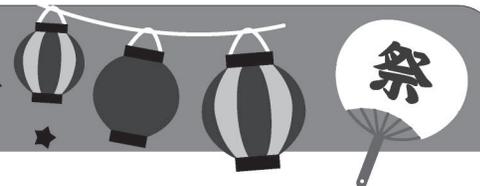
来年も楽しみにしています!



(なでしこ・植田)

こ・こ(Co・Co)トピックス

こ・こ夏祭り



とっても楽しんで頂けました★

準備も張り切りました!!

グループホームでは8月に「こ・こ夏祭り」を開催しました。焼きそばやチョコバナナ、ラムネ等の屋台と手作りのお金を用意し、アットホームながらも盛大なものとなりました。

普段食が細い方も箸が進み、お金の計算では頭の体操にもなりました。私達職員も喜んで頂けると準備に精が出ますね。

おてもやんやおてもやんサンバも踊り大変盛り上がりましたよ。来年は是非法人のお祭りが復活することを心から願っております。

最近グループホームこ・こでは、行事に力を入れております。沢山の行事を計画し、実行していきたいと思っておりますので、これからもご期待ください!



(こ・こ・甲斐野)

なでしこガーデン上熊本

敬老のお祝い

みなさんとてもいい表情です!

デイサービスかみくまでは、敬老のお祝いに一人一人写真を撮らせて頂きました。今年、卒寿・米寿・傘寿・喜寿を迎えられた方も多くいらっしゃいます。最高齢の方は、男性103歳・女性97歳になられます。身体状況は皆さまそれぞれ違いますが、ご自分に合った運動をされ、これからも今以上に元気で楽しく暮らしたいと考えておられるようです。

そんな皆様のお手伝いを少しでも出来るように私達も頑張っていきたいと思っております。

そして皆様が運動をしたり、お話をしたりと楽しまれている姿に、私たち職員は元気を頂いております。

これからもどうぞお元気で!



(なでしこガーデン上熊本・楠原)

なでしこ基本理念

個人として、家族・社会の一員として自分らしい生活を、生きがいのある生活を共に考え、共に歩んでいきたい。

なでしこ

ワクワク

「表参道 吉田病院・なでしこ」の周辺には、楽しいスポットがたくさん！
今回は西子飼郵便局のお向かいにある「遊食館(ゆうしょくかん)」さんにお邪魔しました。

その82 調査隊

ちょうさいたい

遊食館



他にもいろんなお惣菜やお弁当があるよ！

- ◎住所 / 〒860-0856 熊本市中央区妙体寺7-24
- ◎TEL / 096-344-7519
- ◎営業時間 / 10:00~18:30 ◎駐車場 / あり
- ◎定休日 / 土・日曜日 ※Instagramでご確認ください。
- ◎Instagram / yushokukan



今回は、西子飼郵便局のお向かいにある「遊食館(ゆうしょくかん)」さんを訪問しました。以前は子飼商店街で、食堂としてお店を構えていらっしゃいましたが、熊本地震後に自宅を改装し、移転。お店の名前はそのままに、令和元年6月から惣菜や弁当などを販売されるお持ち帰り専門店としてオープンされました。

お店に入ると美味しそうないい匂い。カウンターには「ハンバーグ」「ポテトサラダ」「レンコンのきんぴら」「なすのみそ炒め」「マカロニサラダ」「エビフライ」「しそかんでん」など、たくさんの種類のお惣菜が並んでいます。単品はもちろん、熊本県産のご飯をつけたお弁当メニューもあります。

店主の田中慶子さんは、現在御年77歳。カウンター越しの調理場に立つ姿がシャキッと格好良くて素敵です。目標は「生涯現役」と笑顔で教えてくださいました。お話し上手な娘さんと営業されています。お店のこだわり「体に優しい手作り」で人気です。調味料に小麦不使用の醤油を使用していたり、キャベツと米粉を使ったグルテンフリーハンバーグもあるので、小麦アレルギーの方も安心です。「ハンバーグ」は、注文してからソースが選べます。今回はチーズハンバーグ+トマトソースをいただきました。トマトの旨味とほどよい酸味がさっぱりと

しておいしかったです。付け合わせのナポリタンは懐かしい味がして、お腹いっぱい大満足でした。冬場はコクのあるデミグラスソースで楽しみたいなと思いました。「秘伝の豚丼」は、炒めた豚肉と玉ねぎに自家製「秘伝のたれ」がしっかりとからんでいます。醤油ベースにフルーツやスパイスを使った甘めのたれが何とも癖になる味で、ご飯が進みたまらないおいしさでした。「きんぴらごぼう」は、ささがきしたごぼうをやわらかく煮てあり、しっかりした味つけがとてもおいしかったです。

お惣菜の品々は一人暮らしの方にもちょうどよく小分けしてあるのがうれしいポイント。お昼や夕食のおかずにもう1品、またお酒のおつまみにもいいなと思いました。どれも丁寧に手作りしてあるのが伝わり、あたたかい味がしました。

お客さんは大学生から高齢の方まで、幅広い世代の方が来店されるそうです。駐車場もあるので、遠方から足を運ぶ方もいらっしゃるほど。取材をしているそばから次々にお惣菜が売れていく様子は圧巻でした。どの惣菜もおススメです。ぜひ1度召し上がってみてください。

※ハンバーグ以外のメニューは調理に10分以上お時間がかかる場合がありますので、事前に電話注文されることをお勧めします。

(病院・上村/龍野)

スマイルクラブ

「なでしこ」・「こ・こ」・「なでしこガーデン上熊本」でイキイキと活動されているご利用者の紹介コーナーです。

インコのピー子ちゃんと一緒に楽しく過ごされている米田さんです！



米田さんは令和3年からご利用開始されました。とても優しく素敵な方で、米田さんの笑顔に職員一同癒されています。昼食後のフリータイムでは、仲良しのご利用者様と一緒にオセロを楽しまれたり、制作作業ではペットボトルのキャップを使った帽子や、折り紙で作る風鈴も手慣れた様子で上手に作られています。

そんな米田さんに最近新しい家族ができました。セキセイインコのピー子ちゃんです。今年の3月から一緒に生活が始まり早8カ月。しっかり家族の一員となっており、米田さんがデイサービスに行く際、「お留守番」と言う後追いもせずバッチリお留守番をしているそうです。ピー子ちゃんと一緒に末永く健康で過ごして頂けたらと思います。



(こ・こ・山本)



今回は、デイサービスこ・こを利用されている『米田スミ子様』をご紹介します。

編集室から

次号(84号)の発行は2024年2月を予定しております。お楽しみに！
当新聞の校正、編集におきまして個人情報の保護に注意を払いながら作成しております。構成上、写真等を掲載する場合がございます。特定の個人を識別できる情報や写真の掲載に関しましては、あらかじめ本人様又はご家族等の同意を頂いております。尚、新聞記事又は個人情報に関するご意見・ご感想がございましたら下記の連絡先までお問い合わせください。